

高知県環境活動支援センターえこらぼ

令和 6 年度の取り組み

令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月

高知県環境活動支援センターえこらぼについて

高知県環境活動支援センターは、県民一人ひとりの環境への関心を高めて環境にやさしいライフスタイルの輪を広げ、地球温暖化対策が進んだ脱炭素社会、環境への負荷が少ない循環型社会、自然環境の保全が図られた自然共生社会の構築を目指すために平成 18 年 4 月に設置されました。以来、県民の環境活動や環境学習の推進拠点として、環境情報の発信や環境学習講師の派遣、環境イベントの開催、生物多様性の保全の普及活動などの事業を行っています。

も く じ

1 環境活動に関する情報発信	1
1) ホームページによる環境活動情報の提供	2
2) ホームページ以外の情報提供	2
2 地域や教育現場における環境学習の支援	3
1) 環境学習講師の紹介・派遣	3
2) 第13回 高知「環境絵日記」	4
3) こどもエコクラブ事業	11
3 生物多様性地域戦略推進事業	13
1) 生物多様性こうち戦略推進リーダー養成講座の開催	13
2) 生物多様性こうち戦略推進リーダー活動現場体験ツアーの実施	14
3) 生物多様性こうち戦略推進リーダースキルアップ講座の実施	15
4 環境イベントの開催	17
1) 「環境活動見本市 in 室戸市 ー東部のエコ大集合ー」の開催	17
2) 自然観察会、ワークショップ等の環境学習会の開催	18
5 生物多様性の意義の普及・啓発	19
1) ふるさとのいのちをつなぐ 生物多様性こうちプラン大賞	19
2) 観光ガイドのための生物多様性講座	22
3) 普及啓発キット（パネル・資料等）の貸出し	22
6 環境活動団体の支援	23
1) 助成金情報の提供	23
7 その他、環境保全や環境学習、県民・環境団体の環境活動の支援に資する業務	23
1) 環境学習プログラムリストの作成・活用	23
2) 環境にやさしい行動への変容を促すリーフレットの作成と配布	25
8 PR活動	25
1) PR ツールの活用	25
2) 報道機関への情報提供	25
9 センターの運営	26
1) センターの開館日及び開館時間	26
2) 運営委員会の組織・運営	26
3) 高知県との定期連絡会の開催	26

1 環境活動に関する情報発信

■高知県環境活動支援センターえこらぼ ホームページ

高知県環境活動支援センター

えこらぼ

管理運営団体：特定非営利活動法人 環境の杜こうち
〒780-0935 高知県高知市旭町三丁目115番地 こうち男女共同参画センター3F
TEL：088-802-7765 FAX：088-802-2205

★home 〽about ✉mail

えこらぼについて

イベント情報

お知らせ・募集情報

学校や地域での環境学習をサポート
講師紹介・派遣

体験プログラムや学習会に参加しよう
高知県の環境学習施設一覧

活動を知ろう・なかまを増やそう
環境活動団体紹介

生物多様性を守る取り組み

高知「環境絵日記」

こどもエコクラブ高知県事務局

メールマガジン
「えこらぼだより」

助成金情報

リンク集



トピックス

◆えこらぼの所在地・ご利用時間◆
高知市旭町三丁目115番地 こうち男女共同参画センター「ソーレ」3F
(NPO法人 環境の杜こうち)
TEL：088-802-7765 FAX：088-802-2205
E-mail：center@ecolabo-kochi.jp
◇ご利用時間◇
月曜日 10:00～17:00 火～金曜日 10:00～18:00
※土曜日、日曜日、祝日、第2水曜日休み
環境活動や環境学習に関するご相談など、お気軽にご利用ください。

イベント新着 お知らせ新着 助成金新着 ←見たい情報タグをクリックください

2025/03/17【イベント情報】
ジュニアリーダーズスクール2025 第2講「工石山探検隊」(4/26、27) [詳細](#)

2025/03/17【イベント情報】
横倉山生きもの調べ「スマイルの仲間たち」(4/13) [詳細](#)

2025/03/17【イベント情報】
横倉山生きもの調べ「スマイルの仲間たち」(4/13) [詳細](#)

こーちのこどもエコクラブ

高知県自然共生課
Nature Symbiosis Division

高知県林業振興・環境部
環境計画推進課

高知県地球温暖化防止
県民会議

高知県地球温暖化防止
県民会議県民部会

KCCCA
高知県地球温暖化防止センター

交通エコポイント活用社会連合会
「エコポイント」

四国EPO

令和6年度
ふるさとのおいしさをつなぐ
**生物多様性
こうちプラン大賞**

令和6年度
高知「環境絵日記」
選考結果発表

第6回
こどもエコ川柳大賞
選考結果発表

環境関連のイベント・ニュースを配信
メールマガジン
えこらぼだより

高知県環境活動支援センター

えこらぼ

管理運営団体
特定非営利活動法人 環境の杜こうち
〒780-0935 高知県高知市旭町三丁目115番地 こうち男女共同参画センター3F
TEL：088-802-7765 FAX：088-802-2205

★home 〽about ✉mail

1) ホームページによる環境活動情報の提供

① 環境活動団体及び環境学習講師のデータベース（検索機能付）

県内で環境活動に取り組む団体や環境学習講師として活動する方々を登録し、データベースを公開しています。登録内容の確認・更新作業を定期的に行い、新しく登録した団体や講師に関する情報も随時掲載して、広く県民に情報を提供しています。

[登録]	環境活動団体：124 団体	環境学習講師：139 名（非公開 8 名を含む）
------	---------------	--------------------------

② 環境学習に係る施設、各種資料等

県内で自然体験や環境学習プログラムを提供している施設に関する情報をホームページで公開し、環境学習に関する相談等への対応においても積極的に紹介して、利用を促しています。また、国や各種機関等が環境問題に関する情報を提供するウェブサイトへのリンク集を作成し、県民が最新の情報にアクセスできるよう支援しています。

③ 環境関係のイベント情報や助成金情報の提供

高知県内の環境イベントや助成金等の情報を独自に収集するとともに、環境活動団体等から寄せられる情報も加えて、メールマガジン「えこらぼだより」と連動して毎週火曜日に情報を更新しています。

[掲載件数]	イベント情報：234 件	募集・お知らせ：20 件
	助成金情報：62 件	

2) ホームページ以外の情報提供

① メールマガジン「えこらぼだより」の配信

高知県内で実施される環境に関するイベント情報や助成金情報などを、毎週火曜日に配信しています。配信登録は随時ホームページから行うことができます。

[配信頻度]	毎週火曜日	[登録者数]	1,058 名
[主な配信先]	環境に関心のある県民、県内の環境活動団体、県内の小・中・高等学校、県・市町村職員、県内マスコミ各社 など		

② 学校への直接的な情報提供

学校や教育委員会等に対し、えこらぼの紹介・利用案内資料を送付するとともに、環境学習講師の紹介・派遣や高知「環境絵日記」等の学校を対象とする各種事業に関する情報提供を随時行いました。

③ SNS を活用した情報の発信

センターが実施する各種事業の告知・報告等に SNS を積極的に活用するため、Instagram と X のアカウントを開設し、Facebook と合わせて情報発信を行いました。

[情報発信回数とフォロワー数]				
・ Facebook	47 回	845 名	・ Instagram	41 回 176 名
・ X	2 回	9 名		

2 地域や教育現場における環境学習の支援

1) 環境学習講師の紹介・派遣

学校や放課後児童クラブ、企業・団体及び一般の県民の方々等からの相談に随時対応し、適切な環境学習講師の紹介、提案、派遣日時や内容等の調整といったコーディネートを行っています。また、相談者が講師の謝金、旅費等を負担しえない場合は、講師に活動費を支給して、県民の環境学習の場、機会づくりを支援しています。

令和6年度は、小学校だけでなく中学校や高校で行われる探究学習や未就学児の自然体験などにも講師を紹介・派遣し、幅広い層を対象に環境学習の機会を拡充しました。

〔講師紹介・派遣件数〕	102 件	〔紹介・派遣した講師〕	延べ 138 名
〔環境学習受講者数〕	3,223 人		



8/20 国府小学校まほろば学童クラブ
「人力発電」
講師：高知工科大学 八田 章光 さん



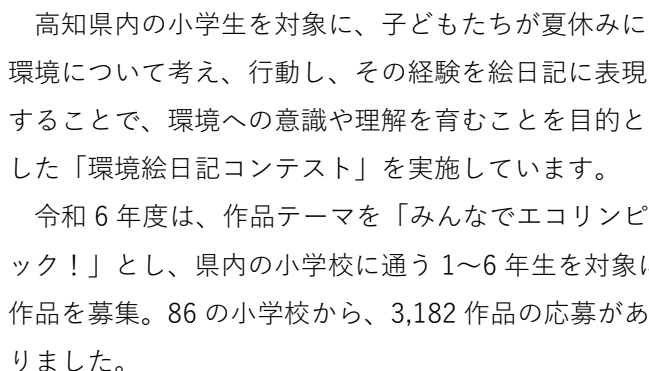
8/23 葉山小学校はやまっこ放課後子ども教室
「気候変動かるた」
講師：高知県地球温暖化防止活動推進員
野本 明美 さん



10/21 高知市立浦戸小学校 1・2年生
「浦戸湾と土佐湾にいる生き物について」
講師：高知大学 饗場空璃さん、道下遙香さん



11/2 放送大学高知学習センター
「しまんと新聞ばっぐづくり」
講師：しまんと新聞ばっぐ高知支部
渡辺 隆明 さん



作品テーマ	みんなでエコリンピック！
募集期間	令和6年6月7日～9月6日
応募資格	高知県内の小学校に通う1～6年生 自筆・未発表の作品
応募方法	在学の小学校へ提出（学校ごとに取りまとめて応募）
協力	横浜市資源リサイクル事業協同組合

応募 作品数	県内小学校 児童数※	応募率	参加 学校数	県内小学 校数※	参加率	参加 市町村数	県内 市町村数	参加率
3,182	29,859	10.7%	86	224	38.4%	24	34	70.5%

② 選考委員会の開催

	開催日	内容
第 1 回選考委員会	令和 6 年 5 月 20 日	募集要項、作品テーマの決定等
第 2 回選考委員会	令和 6 年 10 月 29 日	二次選考および優秀作品選考会

令和 6 年 10 月 19 日に、生物多様性こうち戦略推進リーダー、高知県地球温暖化防止活動推進員等からなるボランティア選考員による一次選考会を行い、二次選考の対象となる 103 作品を選考しました。10 月 29 日には、選考委員会による二次選考および優秀作品選考会を行い、環境絵日記大賞、優秀特別賞、部門賞、学校賞、学校特別賞の選出をしました。また、のいち動物公園にて、のいち動物公園長賞を選出しました。

■個人の部

環境絵日記大賞
優秀特別賞
部門賞

全作品から最も優れた作品1点

低学年の部(1~3年生)、高学年の部(4~6年生)より10点
脱炭素社会づくり賞、循環型社会づくり賞、
自然共生社会づくり賞 各1点

のいち動物公園長賞
入賞(えこらぼ賞)

1点
全作品の中から88作品

■団体の部

学校賞
学校特別賞

入賞作品の多い学校から低学年、高学年それぞれ1校ずつ
特に熱心な取り組みをした学校を3校

④ 選考結果の発表

選考結果の発表は、令和6年10月31日にホームページで行いました。



■環境絵日記大賞

高知市立春野西小学校 5年 西村 鈴夏

■優秀特別賞 10名

南国市立十市小学校 1年 島本 和寿
黒潮町立上川口小学校 1年 竹島 壮輔
高知市立泉野小学校 2年 園田 至
安田町立安田小学校 2年 西山 凜
高知大学教育学部附属小学校 3年 山崎 早玲
高知市立泉野小学校 4年 鎌田 望夢
津野町立葉山小学校 4年 市川 柚寧
高知学園高知小学校 4年 前田 瑛太
香南市立佐古小学校 4年 吉田 航生
香南市立野市東小学校 6年 速渡 祐聡

■脱炭素社会づくり賞

香南市立野市小学校 3年 大賀 美智子

■循環型社会づくり賞

高知市立布師田小学校 6年 上西 莉子

■自然共生社会づくり賞

安芸市立赤野小学校 6年 栗山 幸大

■のいち動物公園長賞

高知学園高知小学校 1年 岡林 慶祐

■団体の部

・学校賞低学年の部 高知学園高知小学校
・学校賞高学年の部 高知学園高知小学校
・学校特別賞 3校 香南市立赤岡小学校
津野町立葉山小学校
四万十市立東中筋小学校

令和6年度高知「環境絵日記」講評

ーみんなでエコリンピック！ー

13年目を迎えた高知「環境絵日記」

高知「環境絵日記」に参加した児童のみなさん、保護者のみなさん、教員のみなさん、この場を借りてお礼を申し上げます。高知「環境絵日記」は、みなさんの理解に支えられて、13年目を迎えることができました。

今年のテーマは「みんなでエコリンピック！」

今年の高知「環境絵日記」のテーマはパリオリンピック・パラリンピックにちなんでつけました。そもそもオリンピックはギリシャの神々をたたえるための祭典の場所の名前でした。近代オリンピックは約130年前の1896年から開催されましたが、2024年のオリンピック・パラリンピックは高知県民にとって特別なものになりました。高知県出身の選手が世界で活躍しメダルを獲得しました。高知県には、児童のみなさんがメダルをあげたいような生物や自然環境、また、その生物や自然環境を保護するために活動している人々がいるでしょう。選考委員会では、高知「環境絵日記」を、自然環境を守るみなさんのための祭典の場所にしたい、また、児童のみなさんが高知県の豊かな自然環境に触れて感じたことをどんどん教えてくれ、表彰し合うお祭りの場所にしたいと思い、今年のテーマを「みんなでエコリンピック！」にしました。

今年の「環境絵日記」には、児童のみなさんの「これには金メダルをあげたい」という気持ちが展開されている作品が多く、選考委員も喜んでいます。児童のみなさんの「ワクワクや楽しさ、高知の自然が好き」といった気持ちを表現している作品や「自分の体験を通してわかった」という作品、「自分以外の人を巻き込んで一緒に行動している」ことを伝えている作品がたくさんあり、まさにみなさんのエコ祭り状態でした。

環境絵日記大賞は「ネコロジー」

さて、本年度の「環境絵日記」大賞には「ネコロジー」が選ばれました。エコロジーならぬネコロジー？「一体どういうこと？」とタイトルに興味をもちました。絵を見てみると、家にいる保護猫ちゃんと話をしながら、心地よさそうに寝転がっている。「どうして？」と考えながら文章を読み進めてみると、この暑さをお金もエネルギー負荷もかけずに、廊下やお風呂場のタイルに寝転んだりして、うまく暑さを乗り切っている猫の存在に、西村さんは気づきます。猫と同じことをやってみると、なるほど「意外と涼しい」、お金やエネルギーを使ってエアコンをつける必要もない。猫はエコロジーという言葉を知らないけれど、これはネコロジー。猫は地球に負荷をかけず環境とうまく折り合いをつけているエコロジーな存在。「猫はナンバーワン」。保護猫は、西村さんがエコリンピックで表彰したい存在であることが、絵と文章から伝わってきました。



選考にはとても苦労しました

子どもたちの心の動きが伝わる環境絵日記

優秀特別賞や各賞にもたいへんよい作品があり、今年も選考には苦労しました。みなさんの周りには金メダルをあげたいような生きものや場所が存在していますね。鎌田さんが飼っているウサギのQちゃんは生ごみを食べてくれ、花壇の肥料を提供してくれます。前田さんのお気に入りの場所に集まってくる人たちはみんな環境を大切にしていますね。金メダルで表彰したくなる気持ちたいへんよくわかります。山崎さんは砂浜のスプリンターについて、園田さんはわるいごみのリレーとい

いごみのリレーについて教えてくれました。また、オリンピックでは家族を表彰しませんが、速渡さんや大賀さんの作品のように、環境保護にみんなで取り組んでいる家族にも金メダルを贈って表彰したい気持ちになりました。本年度集まってきた作品にはいずれもみなさんの体験したことや学んだことが表現されているだけでなく、みなさんの心が動いたことをしっかりと表現しようとしていることが感じられました。同じ題材でもみなさんの感じ方が少し異なっていて、そこがまた興味深かったです。

おしくも大賞やその他の賞に選考されなかった作品にも、作者であるみなさんの伝えたいことがたくさん表現されていました。HPに掲載している「えこらぼ賞（入賞）」の作品もぜひご覧ください。きっと金メダルをあげたいようなエコロジー活動や人々に出会えると思います。またおしくも入賞をのがした作品にも、県民のみなさんに見ていただきたい作品もたくさんありました。これからも、家族のみなさんと一緒に身近なエコにチャレンジして、来年もぜひ応募してください。

令和6年度高知「環境絵日記」選考委員会

⑤ 表彰式

「環境絵日記大賞」、「優秀特別賞」、「部門賞」、「のいち動物公園長賞」の受賞児童、「学校賞」および「学校特別賞」の受賞校を表彰しました。表彰式は高知県立のいち動物公園内のイベントスペースで行い、家族や先生方の見守る中、受賞児童一人ひとりに表彰状を手渡しました。

開催日	令和6年11月17日（日）11:00～12:00
場 所	高知県立のいち動物公園 どうぶつ科学館 1 階



⑥ 作品展

表彰式と同時に行う高知県立のいち動物公園での入賞作品展をはじめ、県内の施設やイベント等で作品展を行いました。

日 程	会 場	
7月20日～8月1日	こうち環境博 2024 ※令和5年度入賞作品	こうち男女共同参画センター ソーレ
11月3日	大月町産業祭	大月町総合グラウンド
11月16日～12月1日	高知「環境絵日記」入賞作品展	高知県立のいち動物公園 どうぶつ科学館
11月30日	四万十つるの里まつり	四万十市立東中筋中学校
12月4日～12月15日	高知「環境絵日記」入賞作品展	こうち男女共同参画センター ソーレ
12月5日～12月18日	高知「環境絵日記」入賞作品展	オーテピア高知図書館 2 階
1月9日～1月15日	高知「環境絵日記」作品展	サニーアクシス南国店
1月13日	第2回こうち環境フェア	高知市 弥右衛門ふれあいセンター
1月14日～1月24日	高知「環境絵日記」入賞作品展	高知県庁 1 階ホール
1月17日～1月30日	高知「環境絵日記」作品展	サニーマート四万十店
1月26日	ソーレまつり 2025	こうち男女共同参画センター ソーレ
2月1日～2月28日	高知「環境絵日記」作品展	サニーアクシスいの店
2月11日	環境活動見本市 in 室戸市	室戸市保健福祉センターやすらぎ きらきらひろば



11/16～12/1 高知県立のいち動物公園



2/11 環境活動見本市 in 室戸市

⑦ こうち「環境絵日記」 in Tシャツアート展



黒潮町で開催された「Tシャツアート展」(令和6年5月1日(水)～5月6日(月)、主催:特定非営利活動法人 NPO 砂浜美術館)に、令和5年度の優秀作品を出展し、県民に広く環境絵日記を知ってもらう機会としました。展示後のTシャツは記念品として受賞児童に贈りました。

また、次回の「Tシャツアート展」(令和7年5月開催)に出展するため、今年度の優秀作品をプリントしたTシャツを制作しました。制作したTシャツは、11月に県立のいち動物公園で実施した入賞作品展の会場で一足先に展示し、PRを行いました。

⑧ 参加賞『高知「環境絵日記」 えこらぼノート』の製作

高知「環境絵日記」の参加賞として自由帳を製作し、全応募児童に贈りました。子どもたちに高知県の自然や環境への関心を高めてもらえるよう、表紙に「高知のめずらしいいきものシリーズ」として、高知県内に生息する希少生物のイラストを配置し、裏表紙には生物多様性こうち戦略推進リーダーの協力を得て、その生物の生態についての解説文を掲載しました。



また、来年度も環境絵日記に応募してもらえよう、環境絵日記の書き方のヒントや、環境を守るために一人ひとりにできる取り組みを紹介するとともに、『高知「環境絵日記」サポーター』および協力団体の名称を掲載しました。

仕様： B5 版 32 ページ	製作部数： 3,300 部
-----------------	---------------

⑨ 高知「環境絵日記」PR 用カレンダーの製作

高知「環境絵日記」の認知度向上と、次年度の参加校拡大につなげるため、今年度の優秀作品を掲載したカレンダーを製作しました。このカレンダーは、令和7年度の募集に合わせて、県内の小学校等へ配布します。

仕様： A4 版 16 ページ	製作部数： 700 部
-----------------	-------------



⑩ 地域における環境絵日記の活用

◇『高知「環境絵日記」大月賞』

大月町では、平成30年度より、町内の小学生が応募した環境絵日記を独自に選考・表彰する『高知「環境絵日記」大月賞』が実施されています（主催：NPO 法人大月地域資源活用協議会）。令和6年度は、大月町産業祭で作品展が行われ、えこらぼから作品データの貸与などの協力をしました。



◇南国市・いの町 指定ごみ袋包装紙による普及啓発

南国市といの町では、各市町指定のごみ袋の包装紙に、地域の小学生が描いた環境絵日記の作品を掲載しています。この取り組みは、南国市では平成25年度から、いの町では令和元年度から行われています。「環境絵日記」を通して地域の方々に子どもたちの環境意識を届けることにより、ごみ減量やリサイクルの推進についての普及啓発につながることを期待されます。



⑪ 高知「環境絵日記」サポーターの募集

高知「環境絵日記」の趣旨に賛同する企業や団体を対象に、一次選考会への社員等の参加、自社の施設等での作品展の開催などの協力を行う「環境絵日記サポーター」を募集しています。

協力団体・企業：NPO 砂浜美術館、株式会社サニーマート、高知県立のいち動物公園、セルクルデザイン工作室、筒井紙業印刷株式会社、特定非営利活動法人大月地域資源活用協議会、横浜市資源リサイクル事業協同組合

株式会社サニーマート様では、県内の3店舗において地域の作品展を開催するとともに、店舗ごとに「店長賞」1作品と「副店長賞」2作品を選出し表彰、受賞児童に賞状と記念品を授与していただきました。

展示期間	店舗名	展示内容※
1月9日～1月15日	サニーアクシス南国店	南国市の小学校の作品
1月17日～1月30日	サニーマート四万十店	四万十市の小学校の作品
2月1日～2月28日	サニーアクシスいの店	いの町、土佐市の小学校の作品

※作品の公開に同意された方の作品のみ



サニーアクシス南国店



サニーマート四万十店



サニーアクシスいの店

⑫ 全国環境絵日記との連携

「環境絵日記」は全国で取り組まれており、「全国環境絵日記 web 展示場」には高知県の応募全作品（公開に同意された方の作品のみ）が掲載されています。また、横浜市中で開催された「SDGs 未来都市・環境絵日記展 2024」（主催・横浜市資源リサイクル事業協同

組合）では高知県の作品も展示され、横浜市と高知県の大賞受賞者がオンラインで交流するなど、「環境絵日記」に取り組む他の地域との連携・交流も行っています。



◇他地域での展示

地域	展示イベント等	期間
神奈川県	SDGs 未来都市・環境絵日記展 2024（横浜役所 1 階 展示スペース）	11/16～11/24
神奈川県	環境絵日記展 2024（JICA 横浜 2 階回廊ギャラリー）	1/7～2/27
沖縄県	沖縄リサイクル運動市民の会 展示（南風原町 環境の杜ふれあい）	2/20～3/20

3） こどもエコクラブ事業

高知県事務局および市町村事務局のない区域の事務局として、県内の小中学校や企業・団体等へのこどもエコクラブの紹介および新規登録の勧誘、登録クラブの地域での環境保全活動や環境学習に対する支援を行っています。

高知県内のこどもエコクラブ 登録数：12 クラブ メンバー数：204 人

① こどもエコクラブ「全国エコ活コンクール」への応募促進

子どもたちが活動で感じたことや気づいたことをまとめて活動をふりかえる、こどもエコクラブ全国事務局実施の「全国エコ活コンクール」壁新聞部門の応募促進と取りまとめをしました。

応募数：3 クラブ 4 作品

高知県代表には「香美市こどもエコクラブ あきらめずにがんばる 5 人組」の作品「生き物を守ろう！」が選ばれ、3 月 23 日に大阪で開催された「こどもエコクラブ全国フェスティバル 2025」に参加し、他の都道府県代表クラブ等と活動発表を通じて交流しました。



② こどもエコクラブ壁新聞展の開催

令和 6 年 7 月 20 日（土）～8 月 1 日（木）、「こうち環境博 2024」（主催：こうち環境博 2024 実行委員会）の会場で、高知県の過去の応募作品 3 点と 2023 年度「全国エコ活コンクール」壁新聞部門の入賞作品 10 点、計 13 点を展示し、こどもエコクラブ活動の普及を図りました。



③ 「こどもエコ活交流会」の開催

高知県内のこどもエコクラブおよび子どもが主体となり環境活動に取り組んでいるグループを対象としたオンライン交流会を開催しました。

交流会には計11グループが参加し、活動発表と質疑応答を行いました。交流会の企画・運営には、香美市こどもエコクラブのメンバーが参加し、アイスブレイクやゲームなどを含むプログラムの立案、当日の司会進行などを担当しました。



また、高知県内で環境に配慮した持続可能な事業活動を行う企業として、ニヨド印刷株式会社による発表も行いました。同社は、環境負荷を低減する素材や技術を採用した商品開発に取り組んでおり、その一例として、紙ゴミとなった古紙を再生し、花の種を漉き込んだシードペーパー等を紹介しました。発表の後は質疑応答が行われ、有意義な学びの時間となりました。

日 時：令和7年3月16日（日）13:00～15:00

開催方法：ZOOMによるオンライン開催

参加クラブ：香美市こどもエコクラブ（あきらめずにがんばる5人組、自然となかよし、エコサンフラワー、ハッピーアドベンチャー、みどりサイクル、ミドレンジャー、Happiness）、南郷小学校エコクラブ、仁淀川お宝探偵団、ジンデ池生物研究所、鏡川水生生物研究会

参加企業：ニヨド印刷株式会社

参加者：31名（11グループ+サポーター等）

④ こどもエコクラブ活動の支援

◇イベント「地球はともだち よってたかって 香美市でエコ！」への協力

令和5年度に引き続き、香美市こどもエコクラブと香美市が中心となり香美市内の環境を守る活動や県内の取り組みを紹介する体験型イベントが実施されました。

えこらぼは、こどもエコクラブ全国事務局と協働でブース出展を行い、YES/NO チャート「あなたにピッタリなSDGsアクションを探せ」を実施して、こどもエコクラブ活動の普及を図るとともに、広報グッズの借受などの支援を行いました。



- 開催日時 活動紹介・作品展示：令和6年7月26日（金）～27日（土）
メインイベント：令和6年7月28日（日）10:30～15:00
- 場 所 香美市立図書館「かみーる」
- 参加団体 香美市内外から10団体が参加
- 来場者数 233名



◇活動発表・講演会の運営支援

香美市子どもエコクラブが実施した、これまでの15年間の歩みをまとめた活動発表・講演会において、発表資料作成のサポートを行いました。

- 日 時：令和7年1月26日（日）13:00～15:40
- 場 所：香美市立ふれあい交流センター 2階大会議室
- 参加者：活動の支援者、行政や団体・学校関係者、保護者等

3 生物多様性地域戦略推進事業

1) 生物多様性こうち戦略推進リーダー養成講座の開催



「生物多様性こうち戦略」を推進するため、生物多様性の保全や普及、担い手育成、各主体間の連携促進や地域資源の発掘・活用に関する専門性を有する先導的な人材として、「生物多様性こうち戦略推進リーダー」（以下、リーダー）を養成する講座を開催しました。

初めて生物多様性について学ぶ人からある程度知識や活動経験のある人まで幅広い層を対象に、生物多様性の基本的な知識と「こうち戦略」についての知識を得られる内容としました。また、県内どこからでも受講しやすいよう、同じ内容の講座を会場（高知市）とオンラインの2回開催しました。

- 登録状況
登録者数：120名 ※うち 令和6年度登録者：9名

◇令和6年度 生物多様性こうち戦略推進リーダー養成講座

日程・会場

① 令和6年8月3日(土) 13:30～15:30

こうち男女共同参画センター ソーレ3階 研修室2

② 令和6年8月24日(土) 10:00～12:00 ZOOMによるオンライン開催

受講者：20名(会場12名、オンライン8名)

講座内容

- ・生物多様性こうち戦略推進リーダー登録制度の概要
..... 高知県林業振興・環境部 自然共生課
- ・「生物多様性こうち戦略および新しい国家戦略の目指すもの」
..... 高知大学 名誉教授 石川 愼吾 氏
- ・「地域資源の持続的活用と生物多様性」
..... 高知生物多様性ネットワーク 代表 岩瀬 文人 氏

2) 生物多様性こうち戦略推進リーダー活動現場体験ツアーの実施

地域における生物多様性保全や環境教育の担い手となる人材を育てることを目的に、リーダーが活動している現場の体験ツアーを実施しています。

① 『波川ヒメボタル観察会～ホタル保全 地域の取り組み～』(いの町)

いの町波川地区では、地域で行われているヒメボタルの保全活動をリーダーがサポートしています。今回は、地域主催の「ヒメボタル観察会」に参加してリーダーの活動を見学し、地域とともに行う生物多様性の保全活動について意見交換を行い、交流しました。

日 時：令和6年5月25日(土) 18:00～21:00
場 所：いの町波川 木漏れ日公園
対象者：生物多様性こうち戦略推進リーダー等
コーディネーター：石川 憲一さん、石川 妙子さん
参 加 者：8名



② 実りの田んぼと養蜂からみた生物多様性（黒潮町）

“自産自消”のライフスタイルを提唱し、黒潮町で無農薬の米づくりを行うリーダーの田んぼを訪問、生きもの調査を通して田んぼがもたらす生物多様性や生態系サービスを体感しました。また、リーダーが自宅で実践しているニホンミツバチの養蜂を見学し、受粉により生態系を支えるニホンミツバチが現在直面している危機的な状況について説明を受けるなどして知見を広げました。

日 時：令和 6 年 9 月 14 日（土）9:00～14:00
場 所：黒潮町馬荷
対象者：生物多様性こうち戦略推進リーダー等
コーディネーター：千葉 洋さん
参 加 者：7 名



3) 生物多様性こうち戦略推進リーダースキルアップ講座の実施

リーダー自身の知識や技術の更なる向上と個々の活動団体が抱える課題の解決等をテーマにした講座を企画・実施しました。リーダーのスキルアップを図るとともに、リーダー相互の交流機会を創出することを本講座の目的とし、生物多様性の意義や保全の重要性について伝える力の向上を図る「知識編」と、地域における生物多様性の普及啓発や保全活動を“実践する”力を高める「実践編」を開催しました。

① 知識編

亜熱帯から高山帯まで短い距離の間に大きく変化するネパールの植生を例に、植生と食事等の生態系サービスとの関連性を比較し、私たちの生活がいかに自然に大きく依存しているかを知るとともに、古くから日本人の生活を支えてきた里地・里山の植生の多様性と生態系サービスについて改めて考えました。

日時：令和 6 年 9 月 7 日（土）10:00～12:00

開催方法：こうち男女共同参画センター ソーレ 3 階
研修室 1（Zoom によるオンライン参加有）

受講者：8 名（会場 3 名、オンライン 5 名）



◇講座内容

- ・講義「植生が陸域における生物多様性の基盤をつくる」
.....講師： 石川 慎吾 氏（高知大学名誉教授）
- ・質疑、意見交換



② 実践編

地域や学校、個人、企業、事業所等の多様な県民に助言及び協力を行うことができるリーダーを増やすことを目標に、「多様な主体の協働」をテーマに生物多様性保全活動の県内外の先進事例やリーダーによる活動の実践事例等に学び、課題解決力や実践力の向上を図る講座を開催しました。

今回は、リーダーと学校との協働について、大月小・中学校における地域学習の事例を参考に、学校現場から見た地域人材の役割や価値、学校との接点づくりについて考え、リーダーが学校や地域における環境学習へと活動の機会を広げる可能性を検討しました。



日 時：令和 6 年 10 月 26 日（土）13:30～15:30

場 所：しまんとびあ ミーティングルーム 1・2（四万十市）

参加者：8 名

◇講座内容

- ・事例紹介
- ・大月小学校における地域学習の取り組みー宿毛市教育長 鎌田勇人さんに聞くー
- ・推進リーダーの事例：伊野南小学校地域コーディネーター 辰己有里さん
- ・高知県地球温暖化防止活動推進員の事例：うみのこども（黒潮町）
- ・ワークショップ「地域と学校をつないで地域資源の価値を見直そう」



4 環境イベントの開催

1) 「環境活動見本市 in 室戸市 ー東部のエコ大集合ー」の開催

高知県東部地域の環境活動団体や環境学習講師の活動を地域に紹介するとともに、学校や生涯学習の場への環境学習講師紹介・派遣の普及を図ることを目的とする、体験型環境学習イベントを開催しました。

日 時：令和7年2月11日（火・祝）11:00～15:30
 会 場：室戸市保健福祉センターやすらぎ
 きらきらひろば（室戸市領家 87）
 対象者：こどもを含む家族連れ、環境活動に関心の
 ある県民、学校関係者、生涯学習関係者等
 来場者：102 人
 出展・参加者数：10 団体
 共 催：室戸ジオパーク推進協議会



えこらぼの登録講師・団体等 10 団体が出展し、「深海生物ふれあいミニ水族館」や「手回し発電釣りゲーム」等の体験型環境学習プログラム、室戸に生息する野生動物の写真などで自然や環境について学ぶ展示プログラムを提供しました。来場者からは、子どもが喜んでいて、室戸市や東部地区の自然について学ぶことができた等の感想が聞かれました。また、出展者同士の交流の機会にもなりました。

出展者 合計 10 団体

①NPO 団体・環境学習講師等：5

海来、高知おもちゃ病院安芸診療所、野生動物写真家 中西安男、高知県地球温暖化防止活動推進員の会、高知県地球温暖化防止活動推進センター

②行政・公共施設等：3

室戸ジオパーク推進協議会、国立室戸青少年自然の家、高知県自然共生課

③企業：1

パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 CS センター

④学校・学生団体等：1

KEES 高知県地球温暖化防止活動学生推進員

2) 自然観察会、ワークショップ等の環境学習会の開催

県内各地で、えこらぼの登録団体や環境学習講師による小規模な自然観察会やワークショップ等の環境学習会を開催しました。また、人材や資金の不足等により、単独では環境学習イベント等を主催することが困難な団体や講師に代わり、えこらぼが参加者の募集・受付、当日の運営補助等を行うなどの支援をしました。

① 三原村どんぐり教室

鎮守の森のどんぐり拾いやどんぐりの名前調べ、絵本の読み聞かせを親子で体験し、最後に竹ポットにどんぐりを植えました。このどんぐりは各自で育て、どんぐりの森づくりの第一歩とします。

日時：令和 6 年 12 月 1 日（日）9:00～11:00

場所：三原村 五社神社とその周辺

講師：田城光子 氏 参加者：20 名（子ども 13 名、大人 7 名）



② ニホンミツバチの話&巣箱づくり

生物多様性において重要な役割を担い、かつ急激な環境悪化が危惧されているニホンミツバチについて、その自然界での役割を学び、巣箱づくりを通して生態への理解を深めました。

日 時：令和 7 年 1 月 19 日(日) 9:00～13:00

場 所：高知県森林研修センター情報交流館

講 師：千葉 洋 氏（工房ポレポレ） 参加者：10 名



③ 室戸に生きる野生—写真展&ギャラリートーク—

室戸に生息する野生動物の写真 12 枚を展示し、撮影したカメラマンがそれぞれの写真について解説しました。

日 時：令和 7 年 2 月 11 日(火・祝) 11:00~15:30

場 所：室戸市保健福祉センターやすらぎ きらきら広場
(環境活動見本市 in 室戸市との同時開催)

講 師：中西安男 氏 (野生動物写真家) 参加者：40 名



④ 牛乳パックリサイクルワークショップ

子ども食堂の参加者を対象に牛乳パックを使った簡単な工作を紹介し、牛乳パックや身近な紙を資源としてリサイクルすることの意義を伝えました。また、講師が主宰する団体の紹介パネルと、牛乳パックリサイクルに関する啓発パネルの作成を支援しました。

日 時：令和 7 年 3 月 2 日 (日) 11:00~14:00

場 所：土佐市 ドラゴン広場 (土佐市高岡町甲 2 1 1 6 - 3)

※子ども食堂「ムックん食堂」(主催：土佐市社会福祉協議会) への出展

※協力：ひまわり乳業株式会社

講 師：Happy trash 岡村 絵里 氏 参加者：10 名



5 生物多様性の意義の普及・啓発

1) ふるさとのいのちをつなぐ 生物多様性こうちプラン大賞



高知県内における生物多様性保全活動の主流化に向けて、県内のさまざまな地域における「生物多様性こうち戦略」の行動計画に沿った生物多様性の保全と持続可能な利用につながる取り組みを募集・表彰し、県民による生物多様性保全の取り組みを促進することを目的に、「令和 6 年度 ふるさとのいのちをつなぐ 生物多様性こうちプラン大賞」を開催しました。

- ◇募集期間 令和6年10月1日（火）～11月30日（土）
- ◇応募対象者 高知県内で生物多様性の保全と持続可能な利用に資する取り組みを行う個人、団体、学校、事業者、市町村およびこれらの協働体。
- ◇対象とする取り組み
- (1) 知る・広める 生物多様性の価値を知り社会全体で共有する取り組み
 - (2) つなげる 生物多様性を次世代につなぐ仕組みと基盤をつくる取り組み
 - (3) 守る 自然環境の保全と回復を図る取り組み
 - (4) 活かす 生物多様性の恵みを活かした地域産業の持続と活性化の取り組み
- ◇表彰の種類（知事表彰）
- (1) 大 賞 4 組 : 賞状及び副賞 3 万円（又は相当品）
 - (2) 奨励賞 1 組 : 賞状及び記念品

① 選考委員会の開催

有識者6名からなる選考委員会を設置し、選考要領、募集要項等の策定、表彰の対象となる取り組みの選考を行いました。

■ふるさとのおのちをつなぐ こうちプラン大賞 選考委員

- 石川 慎吾 (高知大学名誉教授)
- 岩内 史子 (生活協同組合 コープ自然派しこく 顧問)
- 川崎 弘佳 (高知大学教育学部 非常勤講師)
- 川竹 大輔 (高知大学次世代地域創造センター 研究国際部地域連携課 専門員)
- 川村 幸司 (NPO 法人れいほく田舎暮らしネットワーク 事務局長)
- 濱口 卓也 (高知県林業振興・環境部 自然共生課長)

■選考委員会

令和7年1月18日（土）

② 応募受付

- ◇応募方法ホームページの応募フォーム、または所定の応募用紙に必要事項を記入し、メールか FAX、郵便で事務局へ送付又は持参
- ◇受付期間 令和6年10月1日（火）～11月30日（土）
- ◇応募数 9 件

③ 交流・表彰イベント「生物多様性こうちプラン大賞交流会」の開催

応募者がそれぞれの取り組みをまとめたポスター等を展示し、他の応募者等とコミュニケーションを取りながら活動内容を伝え合う交流会を行いました。交流会に参加した全応募者の中から、選考委員により大賞4組、奨励賞1組を選考しました。

また、広く県民の来場を促し、生物多様性の普及啓発の機会とするため、子どもから大人までが楽しめるプログラムとして愛媛県立長浜高校水族館部による活動発表を行い、来場者および応募団体との交流を促しました。

日 時：令和7年1月18日（土）11:00～16:00

会 場：こうち男女共同参画センター「ソーレ」 3階 大会議室

来場者数：72名 発表団体：9団体

プログラム： 愛媛県立長浜高校水族館部活動発表

「水族館部は救う、町も学校も！～日本唯一の水族館部の挑戦～」

ポスター発表交流会、選考結果発表・表彰式



④ 選考結果発表・表彰

以下の受賞者に賞状および副賞、記念品を授与しました。

[大 賞] (4組)

「生物多様性こうち戦略」が目指す、生物多様性の保全と持続可能な利用に資する優れた取り組み。

◇つなげるで賞

『昆虫標本の維持・活用』 高知小津高校生物部 (高知市)

◇広めたで賞

『高知大学同好会いきもののやの活動報告と今後の取り組みについて』
いきものや (高知市)

◇守るで賞

『ようこそ 遠山自然公園へ』 遠山を守る会 (四万十町)

◇守りつなげるで賞

『郷土の自然 ぼくらが受け継ぎ 未来につなぐ』
香美市こどもエコクラブ (香美市)

[奨励賞] (1組)

生物多様性の保全と持続可能な利用に資する今後の発展が期待される取り組み。

『室戸でのミミズハゼの調査と普及活動』 小野 暁 (高知市)

2) 観光ガイドのための生物多様性講座

県内の観光ガイドや観光ボランティア団体等へ生物多様性に関する専門家を派遣し、生物多様性保全と地域の自然資源の持続的な活用について学ぶ講座を開催しました。

① 土佐清水地区ジオパークジオガイド「土佐清水の植物と民間薬」

足摺宇和海国立公園土佐清水地区において、その自然を観光客に紹介しているジオガイドを対象に、土佐清水地区の植物と民間薬に関する講義と、土佐清水の植物を使った民間薬の実例を参加者全員で挙げ情報を共有するワークショップを実施しました。



日 時：令和7年3月4日(火) 10:00～12:00

場 所：竜串ビジターセンターうみのわ（土佐清水市三崎）

講 師：関田 泰子氏（漢方薬・生薬認定薬剤師）

講座内容：講座＆ワークショップ「土佐清水の植物と民間薬、実例」

受講者：15名

3) 普及啓発キット（パネル・資料等）の貸出し

生物多様性こうち戦略推進リーダーの活動支援を目的に、講師としての活動の際やイベント出展時に使用してもらうための普及啓発パネルやグッズ、資料等を揃えています。

■普及啓発キットの内容

- ・生物多様性こうち戦略（概要版）パネル（13枚）、パンフレット
- ・「まもろう高知家自然のなかまたち」リーフレット等
- ・「生物多様性×こうち」缶バッジ、エコバッグ



■活用実績

利用日	場所・イベント等	活用内容
6月8日	「海・川の生き物大集合！～見て、触れて、作って SDGsを考えよう～」(主催：NHK 高知放送局)	パネル貸出
9月23日	仁淀川こども祭&日高めだかフェスティバル	リーフレット、缶バッジ等の配布
11月3日	鏡川緑地公園イベント	

6 環境活動団体の支援

1) 助成金情報の提供

メールマガジン「えこらぼだより」を通して、助成金や補助金募集に関する情報を提供しました。また、環境活動団体や生物多様性こうち戦略推進リーダー等を対象に、それぞれの活動内容に合った助成金等を個別に紹介したり、申請書の書き方についての助言を行ったりするなど、環境活動団体の外部資金獲得のための支援を行いました。

■メールマガジン「えこらぼだより」

助成金情報の提供 62 件

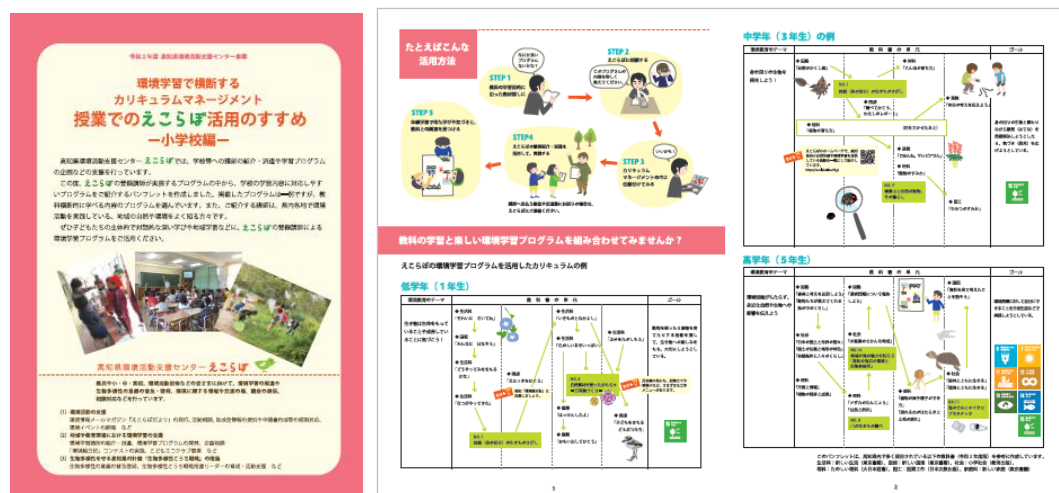
7 その他、環境保全や環境学習、県民・環境団体の環境活動の支援に資する業務

1) 環境学習プログラムリストの作成・活用

学校の授業における環境学習機会の提供を促進するため、現場の教員の方々の協力を得て、学校教員向けの環境学習プログラムリストを作成し、これを活用した授業の企画実施に取り組んでいます。

① 小学校向け環境学習プログラムリスト「環境学習で横断するカリキュラムマネジメント 授業でのえこらぼ活用のすすめ 一小学校編一」の活用

令和2年度に作成した環境学習パンフレットが活用され、今年度は県内の小学校で延べ36回の授業が実施され、1,338名が受講しました。



② 中学校および高等学校向けプログラムリストの作成・配布

中学校および高等学校向けのプログラムリストは、地域や社会の課題に対する探究的な学びに対応したプログラムや専門的知識及び実践経験のある講師を紹介するとともに、講師紹介・派遣事業の利用方法を掲載した資料を作成・配布し、外部講師による環境学習の実施へのきっかけづくりを目指すこととしました。

配布先：高知県内の中学校・高等学校、高知県及び市町村教育委員会等

科学的に探求する授業のサポートをします！

環境学習講師派遣

高知県内の高校等で実施する環境学習に、講師を派遣します。
講師は、自然環境やSDGs、エコラーなど専門的知識や実践経験のある方です。
高知県に生活する方々を支援する中で自然共生を高めたり、気候変動、生物多様性、海洋ごみなどの地球環境問題を身近な事柄から学び、地域の課題として調べ学ぶ学習のサポートをします。

目標・生きもの

- 水・土・空気・水質・水質汚濁
- 気候変動・SDGsについて考える
- 生物多様性・生態系について考える
- 自然環境と人間の関係について考える
- 自然環境と人間の関係について考える
- 自然環境と人間の関係について考える

活動内容

- 気候変動とSDGs
- SDGsと生物多様性
- SDGsと生物多様性
- SDGsと生物多様性
- SDGsと生物多様性
- SDGsと生物多様性

※活動内容は、各校の状況に合わせて実施を行うことが可能です。

活動の場

- 自然環境と人間の関係について考える
- 自然環境と人間の関係について考える
- 自然環境と人間の関係について考える
- 自然環境と人間の関係について考える
- 自然環境と人間の関係について考える
- 自然環境と人間の関係について考える

えこらぼ 環境学習講師紹介・派遣事業 申込から授業実施までの流れ

- ① 学習の計画を立てる
- ② えこらぼに相談する
- ③ 講師を打合せをする
- ④ 講師派遣の提出
- ⑤ 環境学習の実施

よくあるご質問

Q. どの講師や授業のテーマがほしいですか？
A. えこらぼのホームページに掲載されている講師や授業のテーマの中から、ご希望の講師や授業のテーマをお選びください。ご希望の講師や授業のテーマがなかったら、えこらぼにご相談ください。

Q. クラウド学習やオンライン学習でも利用できますか？
A. えこらぼでは、学校の授業以外の時間でも利用できます。ご希望の講師や授業のテーマをお選びください。

お申し込み・お問い合わせ

高知環境活動支援センター えこらぼ

TEL: 088-802-7765 FAX: 088-802-2205
Mail: center@ecolabo-kochi.jp HP: https://ecolabo-kochi.jp/

〒780-0935 高知市中央三丁目15番地 高知環境活動支援センター 3F
ご利用時間 月曜日 10:00～17:00 火～金曜日 10:00～18:00
土曜日 10:00～17:00 日曜日 10:00～18:00
※お問い合わせは、HPの「お問い合わせ」からお願いします。

③ 社会人向けプログラムリストの作成・配布

社会人向けには、公民館やコミュニティセンター等における生涯学習や、地域活動におすすめの学習テーマの例や、えこらぼの講師紹介・派遣の利用方法等をまとめた資料を作成し、生涯学習担当者への情報提供としました。

配布先：高知県内の公民館、コミュニティセンター、集落活動支援センター、高知県及び市町村教育委員会生涯学習課等 計 87 力所

生涯学習や地域活動に 講師を紹介・派遣します

高知環境活動支援センター えこらぼ

高知環境活動支援センター えこらぼでは、県民の方々の学習ニーズに応じ、環境学習講師の紹介・派遣を行っています。

● 相談は無料。講師の紹介・派遣の費用は、えこらぼが負担します。
● 環境学習や自然・生きものに関する学習、地域の課題や問題、地域づくりの推進などに活用いただけます。

毎日の生活から考える環境問題

- 水・土・空気・水質・水質汚濁
- 気候変動・SDGs
- 生物多様性・生態系
- 自然環境と人間の関係

手作リワークショップ

- 木のスプーン、お箸
- 木のペンダント
- 紙のペンダント
- 紙のペンダント
- 紙のペンダント
- 紙のペンダント

自然環境から学ぶ

- 自然観察・観察日記
- 自然観察・観察日記
- 自然観察・観察日記
- 自然観察・観察日記
- 自然観察・観察日記
- 自然観察・観察日記

地域の環境課題についての相談

- 地域の環境課題についての相談
- 地域の環境課題についての相談
- 地域の環境課題についての相談
- 地域の環境課題についての相談
- 地域の環境課題についての相談
- 地域の環境課題についての相談

えこらぼの環境学習講師紹介・派遣 ご利用手順

- ① 学習の計画を立てる
- ② えこらぼに相談する
- ③ 講師を打合せをする
- ④ 講師派遣の提出
- ⑤ 学習の実施

よくあるご質問

Q. どの講師や授業のテーマがほしいですか？
A. えこらぼのホームページに掲載されている講師や授業のテーマの中から、ご希望の講師や授業のテーマをお選びください。ご希望の講師や授業のテーマがなかったら、えこらぼにご相談ください。

Q. クラウド学習やオンライン学習でも利用できますか？
A. えこらぼでは、学校の授業以外の時間でも利用できます。ご希望の講師や授業のテーマをお選びください。

お申し込み・お問い合わせ

高知環境活動支援センター えこらぼ

TEL: 088-802-7765 FAX: 088-802-2205
Mail: center@ecolabo-kochi.jp HP: https://ecolabo-kochi.jp/

〒780-0935 高知市中央三丁目15番地 高知環境活動支援センター 3F
ご利用時間 月曜日 10:00～17:00 火～金曜日 10:00～18:00
土曜日 10:00～17:00 日曜日 10:00～18:00
※お問い合わせは、HPの「お問い合わせ」からお願いします。

2) 環境にやさしい行動への変容を促すリーフレットの作成と配布

高知県がめざす、地球温暖化対策が進んだ脱炭素社会、環境への負荷が少ない循環型社会、自然環境の保全が図られた自然共生社会の 3 つの社会づくりに向け、県民一人ひとりの行動変容を促すことを目的としたポケット版リーフレット「まもろうここの環境」を、えこらぼが実施するイベントや環境学習の参加者等に配布しました。



8 PR 活動

1) PR ツールの活用

えこらぼの認知度・存在感の向上を図るため、パンフレットよりも気軽に受け取ってもらえる PR ツールとして、えこらぼの連絡先や URL、事業案内を記した名刺大のカードをイベントや環境学習の参加者に配布しています。



2) 報道機関への情報提供

センターが行うイベント等の実施に際しては、事前の報道機関への情報提供や後援申請を確実に行之、取材や情報発信を要請しました。

■報道実績

媒体		日付	内容
ラジオ	RKC 高知放送	7/8	生物多様性こうち戦略推進リーダー養成講座
		11/4	環境絵日記記入賞作品展、生物多様性こうちプラン大賞の募集
		2/3	環境活動見本市 in 室戸市
新 聞	高知新聞	1 月	生物多様性こうちプラン大賞交流会
雑 誌	季刊高知	9/25	生物多様性こうちプラン大賞

9 センターの運営

1) センターの開館日及び開館時間

月曜日 10:00～17:00 火～金曜日 10:00～18:00
休館日 土曜日、日曜日、国民の祝日・休日、第2水曜日、
年末年始（12月29日～1月3日）、
その他イベントの実施等に伴う臨時休館日（HP等で事前に告知）

2) 運営委員会の組織・運営

有識者等で構成する運営委員会を設置・開催し、センター事業への助言を得ました。

■令和6年度高知県環境活動支援センター業務外部運営委員 名簿（敬称略）

	団体名	役職	氏名
委員長	高知大学 教育研究部 自然科学系 理工学部門	准教授	比嘉 基紀
委 員	公益財団法人四万十川財団	事務局長	神田 修
	ゆすはら産業担い手実践塾	副塾長	笹岡 高志
	高知市教育研究会環境教育部会	代表	松下 郁恵
	高知県林業振興・環境部自然共生課	課長	濱口 卓也
	特定非営利活動法人環境の杜こうち	副理事長	西尾 健一

■第1回運営委員会

令和6年5月31日（金）14:00～15:40

■第2回運営委員会

令和7年2月27日（木）13:30～15:30

3) 高知県との定期連絡会の開催

業務内容や運営方法等について、県所管課と協議する連絡会を行いました。

■第1回 4月 12日（金）

■第2回 7月 10日（水）

■第3回 10月 8日（火）

■第4回 1月 14日（火）

高知県環境活動支援センターえこらぼ
令和6年度の取り組み

発行日	令和7年3月
発行	高知県環境活動支援センターえこらぼ (令和6年度高知県環境活動支援センター事業)
所在地	〒780-0935 高知県高知市旭町三丁目115番地 こうち男女共同参画センター3階
電話	088-802-7765
FAX	088-802-2205
E-mail	center@ecolabo-kochi.jp
ホームページ	http://ecolabo-kochi.jp/
利用時間	月曜日 10:00~17:00 火~金曜日 10:00~18:00 ※土曜日、日曜日、祝日、第2水曜日休み
管理運営団体	特定非営利活動法人 環境の杜こうち